



六中だより

～自主・勤勉・共生～

7月号

No.4

平成29年7月7日発行

港区立六本木中学校

校長 石原 嘉人

自分を成長させるもの

校長 石原 嘉人



7月2日(日)、中学生のプロ棋士である藤井聡太さんの連勝がついにストップしてしまいました。藤井聡太さんは14歳2か月の史上最年少でプロ入りしました。プロデビュー戦では将棋界の大御所である加藤一二三プロと対戦し、なんと62歳6か月の年齢差を跳ね除けてデビュー戦の勝利を飾ると、そこから、デビュー以来の連勝記録を29とし、新記録を樹立しました。

その30連勝をかけた対戦が7月2日に行われたのです。

(余談ですが、藤井聡太プロが負けたニュースは都議会選挙の選挙速報中に流れ、あたかも藤井聡太プロが選挙に落選したかのようなテロップが流れていました)

藤井聡太プロは、敗戦のインタビューに次のように答えています。

「連勝記録はいつかは途切れるものなので、それは仕方ないと思っている」

「自分の読みの甘さを痛感させられた対局だったので、弱点を克服していきたい」

朝礼でも話しましたが、勝利を目指して将棋を指しているのですから、勝つことはとても大切なことです。勝ち続ける限り、適度な緊張感の元で対局ができますし、その緊張感はとても大切なものです。でも、負けたことから学ぶことも多いのは事実ですし、負けたからこそ成長するのです。

藤井聡太プロは「闘志が必要かどうかは難しいと思いますが、もちろん勝ちたい気持ちはあります。でも、勝つためには最善に近づくことしかないので、局面局面で最終的な勝ち負けを意識した方がいいかどうかは……」とも答えています。

「局面局面で最善を尽くしていくことが大切である」と述べています。勝つか負けるかはその延長線上にあることだということです。まったく同感です。中学生の発言ですよ。すごいですね。

また、アナと雪の女王の王女・アナ役の吹き替えを担当した神田沙也加さんは、

「わたしは『ここが長けている』と思っちゃおうと追求するのをやめちゃうので、得意だと思わないようにしているんです」、「物事に対して自信がないことが、わたしの原動力になっています。自信がないから、克服しようと状況を分析したり研究したりするんです。こういったことは自分自身好きでもあるし、今後もずっと続けていくと思います」

と言っています。冷静に自分を見つめて、弱点を克服していく姿勢が大切だということです。

どちらの考えにも共通していることは「結果が全てではなく、自分を成長させるためにはどのような結果になろうとも局面局面で自分のできる最善を尽くすことが大切であり、結果を冷静に分析し、自分の弱点を改善していくことが自分を成長させる」ということです。

テストが返ってきて、そのままにいませんか？

振り返って、自分の理解が足りなかったところを克服しようと努力していますか？

このことをやるかやらないかで将来大きな差となって自分に返ってきます。もうすぐ夏休み、有意義な夏休みにしてください。



開校記念日

6月10日は本校の開校記念日でした。

今年度は土曜日だったのですが、朝礼を行って、六本木中学校のこれまでの変遷を話しました。

六本木中学校は城南中学校と三河台中学校が統合し、平成10年に開校しました。

城南中学校の跡地に現在の校舎を建築するのですが、それまでの約2年間は三河台中学校を六本木中学校の仮校舎として使用していました。

平成12年に現在の校舎が完成します。本校は当時は全国でも珍しい「教科・教室型校舎」の校舎として設計されましたので、開校当初は全国からたくさんの方が視察にきた記録が残っています。

「教科・教室型校舎」というのは、教科ごとの教室があり、生徒たちが時間割に合わせて教室を移動する方式のことです。(大学などはこの方式をとっています)

生徒の荷物はHB(ホームベース)に置き、毎時間HBに戻ってきて、教科の準備をして次の授業に行きました。

同時にノーチャイムで運営されていたので、当時の生徒の意識は相当高かったのだと思います。

本校の教育目標の一番目を「自主」としたのは、このようなシステムの中で生徒が自主的に行動できるようにしたいという願いも含まれているという話を聞いたことがあります。

今日は、当時の雰囲気を経験するためにもチャイムを鳴らしません。自主的に行動することを目指し

て、「ノーチャイム」で一日過ごしましょう。

校門を入った左手にある銀杏の木は1910年に府立第三高女(現在の都立駒場高校)の生徒たちが記念樹として植えたそうです。この大銀杏は東京大空襲にも奇跡的に耐え、樹齢は100年を超えています。大切にしたいですね。

また、PTAからはPTAブログにあるように生徒たちに記念品が配られました。大切に使うください。

<学校ブログ6月10日より>

卒業生のお話を聞く会

6月10日(土)に「卒業生のお話を聞く会」を行いました。

3年生の行事で、卒業生を招いて、高校選択における注意事項や勉強方法を話していただくことを目的としたものです。

この春に卒業した卒業生3名(現在高校1年生)と今の3年生の入学と入れ替わりに卒業していった生徒1名(現在高校3年生)から話を聞くことができました。

どの話も、身近な先輩からの話ということで、3年生の生徒たちは真剣に耳を傾けていました。

体験に基づいた話ですので、説得力がありました。

後輩のために、話をしてくれた卒業生のみなさん、本当にありがとうございました。

<学校ブログ6月10日より>

<7月の行事予定>

1	土	道徳授業地区公開講座	17	月	海の日
2	日		18	火	
3	月	朝礼 II 期時間割開始	19	水	安全指導 2・3年マナー教室 職員会議
4	火		20	木	終業式 大掃除
5	水	↑ 授業参観週間(始) 避難訓練 職員会議	21	金	↑ 2年夏季学園(始)
6	木	2年学力調査	22	土	
7	金		23	日	
8	土		24	月	√ 2年夏季学園(終)
9	日		25	火	
10	月	全校集会	26	水	前期水泳指導(始)
11	火	√ 授業参観週間(終)	27	木	
12	水	2年夏季学園前検診 3年地域清掃 職員会議	28	金	前期水泳指導(終)
13	木		29	土	
14	金	1年地域清掃	30	日	
15	土	海外派遣事前研修会	31	月	
16	日				

